

開会式

9月5日（土） 9:20～9:30

於 第I会場（新島記念講堂）

司会者：千城 明美

奏楽者：高橋 聖子

前奏 J.S.バッハ「最愛のイエスよ、われらここに集いて」BWV 730

同志社女子大学嘱託講師・オルガニスト 高橋 聖子

お祈り

同志社女子大学 和泉 美枝

開会のことば

同志社女子大学 眞鍋えみ子

祝祷

同志社女子大学名誉教授・牧師 中村 信博

後奏 J.S.バッハ「いと高きところにいます神にのみ栄光あれ」BWV 715

高橋 聖子

同志社女子大学は、創立以来キリスト教の教えに基づく愛と自由の精神を建学の理念として受け継いできました。本学術集会の開会式もその趣旨にそった形で行います。

総合プログラム

40周年記念事業

9月5日(土) 12:40-14:00 第1会場

1部：学術集会のあゆみ

2部：40周年記念論文賞表彰式

主催：日本助産学会 40周年事業ワーキング

代表：渡邊 浩子 大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻

3部：特別講演 講演&落語

講演：子どもだけ寄席、の現場から

落語：「桃太郎」（時代によって変わる子どもたち）

演者：桂 福丸（落語家）

パイプオルガン演奏

9月5日(土) 14:05-14:20 第1会場

パイプオルガン演奏

演奏者：高橋 聖子 同志社女子大学／オルガニスト

ミニライブ & トーク

9月6日(日) 15:30-16:10 第1会場

いのちが響きあう音楽ーへその緒のようにつながる響きー ～音楽療法士が届けるミニライブ & トーク～

演者：鈴木 琴栄 同志社女子大学学芸学部 音楽学科

会長講演

9月5日(土) 9:30-9:55 第1会場

助産マインドの継承ーリサーチマインドの涵養ー

座長：安達久美子 東京都立大学 助産学専攻科

演者：眞鍋えみ子 同志社女子大学看護学部

基調講演1

9月6日(日) 9:00-10:20 第1会場

助産者のケアする力と日本の産育政策ー過去・現在・そして未来へー

座長：高田 昌代 公益社団法人 日本助産師会

演者：中山まき子 同志社女子大学 名誉教授／（独）男女共同参画機構 特別客員研究員

基調講演2

9月6日(日) 10:40-12:00 第1会場

心理学領域での研究、教育、臨床マインドの継承
ーエビデンスに基づく支援の実施と普及

座長：有森 直子 新潟大学医学部保健学科看護学専攻
演者：松見 淳子 関西学院大学 名誉教授／ホフストラ大学（米国）名誉教授

特別講演1

9月5日(土) 10:00-11:30 第1会場

母から子へつながる腸内環境：ライフコースで考える“腸からはじまる健康”

座長：五十嵐稔子 奈良県立医科大学医学部看護学科
演者：内藤 裕二 京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学講座

特別講演2（オンデマンド）

9月5日(土) 12:40-14:00 第2会場

Transitioning to midwifery models of care:
助産ケアモデルへの移行世界的な指針表明（WHO2024）

演者：Sally Pairman ICM 元事務局長／WHO 文書作成共同代表

特別講演3

9月5日(土) 14:20-15:30 第1会場

継承ー茶の湯のころと表千家ー

座長：江藤 宏美 長崎大学 生命医科学域保健学系
演者：千 宗左 茶道表千家十五代家元／一般財団法人不審菴理事長

特別講演4

9月5日(土) 15:40-17:00 第1会場

高度生殖医療の現在地と助産師の役割 一切れ目のない支援の実現に向けてー

座長：服部 律子 奈良学園大学 保健医療学部 看護学科
演者：木村 文則 奈良県立医科大学 産婦人科学講座

教育講演1

9月5日(土) 10:00-11:30 第3会場

生命の尊厳を守る心 金子みすゞ「みんなちがって、みんないい」

座長：白石 三恵 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
演者：鍋島 直樹 龍谷大学 文学部 真宗学科

教育講演2

9月6日(日) 13:20-14:40 第2会場

不定愁訴における自律神経と他動的運動療法の役割

座長：和泉 美枝 同志社女子大学看護学部
演者：森谷 敏夫 京都大学 名誉教授

教育講演3（研修・教育委員会 企画）

9月6日(日) 13:20-14:40 第3会場

更年期世代のケア ―新しきに挑む医師と看護職の連携―

代表：石川 紀子 総合母子保健センター 愛育クリニック
座長：五十嵐ゆかり 聖路加国際大学大学院 看護学研究所 ウイメンズヘルス・助産学
演者：小川真里子 福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター

教育講演4

9月6日(日) 14:50-16:10 第3会場

システマティックレビューの面白さ

座長：常田 裕子 京都大学医学研究科 人間健康科学系専攻 先端広域看護科学講座
演者：古田真里枝 京都大学医学研究科 人間健康科学系専攻 先端広域看護科学講座

シンポジウム1

9月5日(土) 15:40-17:00 第2会場

安全で安心な産科医療を求めて

座長・シンポジスト：勝村 久司 産科医療補償制度 再発防止委員会
シンポジスト：荻田 和秀 地方独立行政法人りんくう総合医療センター産婦人科
佐山 理絵 厚生労働省保険局医療課

シンポジウム2（乳腺炎ケア・乳腺炎ケアガイドライン改訂 WG 企画）

9月5日 15:40-17:10 第3会場

「“休みたい”と“育てたい”のあいだで—
産後ケアの現場で私たちは母乳育児をどう支援するか—」

代表：井村 真澄 国際医療福祉大学大学院
WG メンバー

シンポジウム3

9月6日 9:00-10:30 第2会場

多専門職種で関わる脊髄髄膜瘤に対する胎児治療

座長：渡邊 浩子 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
シンポジスト：遠藤 誠之 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 生命育成看護科学講座 母性胎児科学
渡邊 美穂 大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 小児成育外科学教室
白神美智恵 大阪大学医学部附属病院 患者包括サポートセンター
山川真裕美 大阪大学医学部附属病院 手術部

シンポジウム4

9月6日 10:40-12:00 第3会場

産婆の近代を掘り起こす

座長：高田 昌代 公益社団法人 日本助産師会
パネリスト：中山まき子 同志社女子大学名誉教授／国立女性教育会館特別客員研究員
シンポジスト：大出 春江 大妻女子大学 名誉教授
松岡 悦子 奈良女子大学 名誉教授
田間 泰子 大阪公立大学 名誉教授

シンポジウム5

9月6日 13:20-15:10 第1会場

助産師教育の連続性を問う—基礎教育から継続教育の再構築に向けて

座長：井村 真澄 国際医療福祉大学大学院
福井トシ子 国際医療福祉大学大学院
シンポジスト：正岡 経子 公益社団法人 全国助産師教育協議会／札幌医科大学保健医療学部看護学科
有森 直子 一般社団法人 日本助産学会／新潟大学医学部保健学科看護学専攻
高田 昌代 公益社団法人 日本助産師会
片岡弥恵子 公益社団法人 日本看護協会

教育セミナー1

9月5日(土) 10:00-11:40 第7会場

妊産婦さんと助産師自身のケアに活かすアロマの力

座長・演者：大本 千佳 大本助産所「菩提樹」

教育セミナー2（オンデマンド）

9月5日(土) 12:40-13:50 第3会場

知の地図を描くスコーピングレビュー：
EBP を支える問いの整理と知見の可視化

演者：山川みやえ 大阪大学大学院医学系研究科

教育セミナー3

9月5日(土) 15:00-17:00 第6会場

母体急変時の初期対応 ― シミュレーションで知識とスキルを身につける ―

座長・演者：山畑 佳篤 京都府立医科大学 救急・災害医療システム学教室
サポーター：近藤 素子 京都府立医科大学附属病院

教育セミナー4

9月6日(日) 9:30-11:30 13:30-15:30 第7会場

助産師のための産科超音波スキルアップセミナー

座長・演者：吉田 英美 医療法人竹村医学研究会（財団）小阪産病院 診療支援部
サポーター：下本 知子 医療法人竹村医学研究会（財団）小阪産病院 診療支援部
西口 舞羽 医療法人竹村医学研究会（財団）小阪産病院 診療支援部
塩見 直美 musubi 助産院
機器提供：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 / 株式会社京都科学

教育セミナー5

9月6日(日) 10:40-12:10 第6会場

分娩方式についての意思決定支援―自然分娩と硬膜外麻酔分娩のどちらを選択するか―

座長・演者：吉森 容子 済生会新潟県中央基幹病院 看護部
演者：納富 理絵 秋田大学医学部附属病院
御手洗幸子 NTT 東日本関東病院 看護部

教育セミナー6

9月6日(日) 14:50-16:10 第2会場

赤ちゃん発達トリセツ® 一産前・産後をつなぐ、家族ができる発達ケア

座長・演者：カーティー倫子 一般社団法人国際母子ケア協会代表理事／カーティー助産院

ワークショップ1（ガイドライン委員会 企画）

9月5日(土) 14:00-15:30 第3会場

産婦人科医・小児科医とともに考える
エビデンスに基づく助産ガイドライン2024の臨床活用

座長・ファシリテーター：安達久美子 東京都立大学 助産学専攻科
上田 佳世 長崎大学 生命医科学域保健学系 リプロダクティブヘルス分野
演者：鈴木 俊治 東京かつしか赤十字母子医療センター
細野 茂春 地域医療振興協会練馬光が丘病院

ワークショップ2（災害対策委員会 企画）

9月6日(日) 9:00-10:30 第4会場

助産師が災害を乗り越えるために今できること～減災ドリルの活用と実装～

代表：中根 直子 日本助産学会／日本赤十字社医療センター 看護部
委員会メンバー

交流集会1（全国助産師教育協議会 企画）

9月5日(土) 10:00-11:30 第4会場

次世代に継承する 助産師教育における学生の質の保証
—先行する医学生共用試験に学び、助産学共用試験の本格始動に挑む—

座長：村上 明美 神奈川県立保健福祉大学
服部 律子 奈良学園大学
演者：北村 聖 公益社団法人地域医療振興協会地域医療研究所
渡邊 典子 新潟青陵大学
岡山 久代 筑波大学

交流集会2

9月5日(土) 10:00-11:30 第5会場

助産師ができる新生児の痛みのケアを知ろう：
新生児の痛みのケアガイドライン2025より

座長：米澤かおり 東京大学大学院 医学系研究科 母性看護学・助産学分野
演者：小島 未緒 広島大学大学院 医学系研究科 基礎看護開発学
清水 彩 大阪公立大学大学院 看護学研究科 母性看護・助産学分野

交流集会3（全国助産師教育協議会 企画）

9月5日(土) 10:30-12:30 第6会場

2026年度 全国助産師学生交流会 & 学生発表会

ファシリテーター：田中 美紗 神戸市看護大学
木戸久美子 徳島大学大学院
委員会メンバー：田中 美紗 神戸市看護大学ウィメンズヘルス看護学分野
木戸久美子 徳島大学大学院
稲荷 陽子 東京家政大学
百成 香帆 帝京平成大学
藤田小矢香 鳥取大学
井上 明子 愛媛県立医療技術大学
望月千夏子 湘南医療大学

交流集会4（助産政策委員会 企画）

9月6日(日) 9:00-10:30 第3会場

産科混合病棟の課題解決に向けて
～診療報酬に新設された「産科管理加算」を読み解き、組織改革のエンジンにしよう～

演者：佐山 理絵 厚生労働省保険局医療課
福井トシ子 国際医療福祉大学大学院

交流集会5（国際委員会 企画）

9月6日回 9:00-10:20 第6会場

ICM 第34回世界大会（リスボン2026）参加報告と対話：
周産期ケア・母子保健の国際動向と日本への示唆

座長：大田 えりか 聖路加国際大学大学院 看護学研究科
江藤 宏美 長崎大学 生命医科学域保健学系
演者：委員会メンバー他

交流集会6（全国助産師教育協議会 企画）

9月6日回 10:40-12:00 第2会場

超少子化時代、分娩期ケアの助産師基礎教育の有り方を問う
—教員を対象とした臨地実習の調査を基に—

座長：正岡 経子 札幌医科大学 保健医療学部看護学科
演者：五十嵐 稔子 奈良県立医科大学 医学部看護学科
林 佳子 札幌医科大学 保健医療学部看護学科

交流集会7

9月6日回 13:20-14:40 第6会場

産後ケアの“その先”へ～助産師だからこそできる支援とは～

座長・演者：杉原 真理 産後ケアハウス杉原 hare / 神戸市助産師会 / 兵庫医科大学 臨床教育
演者：小山 千里 小山助産所
谷口 貴子 えみ助産院

交流集会8（全国助産師教育協議会 企画）

9月6日回 14:50-16:10 第6会場

教員として助産師教育の一步先を考えるセカンドステージ研修
— 運営組織論から描く助産師教育の未来 —

代表：藤井 宏子 天使大学大学院
演者：村上 明美 神奈川県立保健福祉大学
岡山 久代 筑波大学大学院
渡邊 典子 新潟青陵大学

ハンズオンセミナー

9月5日(土) 14:30-16:30 第7会場

産後の母が楽になる分娩介助の一工夫

座長・演者：宮川 友美 出張さんばステーション聖護院 海（まある）助産所
サポーター：上谷 タ子 出張さんばステーション聖護院 海（まある）助産所
住岡里永子 出張さんばステーション聖護院 海（まある）助産所

写真展

9月5日(土)-9月6日(日) ラーニング・コモンズギャラリー

代表：中垣 智子 お産に寄り添うフォトグラファー

ランチョンセミナー1

9月6日(日) 12:10-13:10 第2会場

女性のSRHRと経口中絶薬：経口中絶薬使用時のケアに関する助産師の認識

座長：實崎 美奈 福岡女学院看護大学大学院 看護学研究科
演者：中塚 幹也 岡山大学学術研究院保健学域 / 岡山大学病院リプロダクションセンター
共催：ノルディックファーマージャパン株式会社

ランチョンセミナー2

9月6日(日) 12:10-13:10 第3会場

HPV ワクチンとプレコンセプションケア～日本の性教育と男子と14歳

座長：高田 昌代 公益社団法人 日本助産師会
演者：高橋 幸子 埼玉医科大学 医療人育成支援センター・地域医学推進センター 産婦人科
共催：MSD 株式会社

ブランチセミナー

9月5日(土) 10:30-11:30 第2会場

助産師が担う乳児 RS ウイルス感染症予防

座長：小谷 友美 浜松医科大学医学部附属病院 産科婦人科
演者：伊藤 健太 あいち小児保健医療総合センター 総合診療科
倉澤健太郎 横浜市長市民病院産婦人科
共催：MSD 株式会社

スイーツセミナー

9月5日(土) 14:30-15:30 第2会場

**CTG モニターのリアルな体験を通して助産師学生の臨床判読力を高めよう！
～全国助産師教育協議会が作成したシナリオを活用して～**

座長：正岡 経子 札幌医科大学／（公社）全国助産師教育協議会

演者：村上 明美 神奈川県立保健福祉大学／（公社）全国助産師教育協議会助産師教育研修研究センター

共催：株式会社京都科学

一般演題1「産後ケア・周産期メンタルヘルス」

9月5日(土) 14:10-15:30 第4会場

座長：西村 明子（兵庫医科大学 看護学部）

- 01-1** 産後ケア事業において助産師が認識する気になる母子とその支援
ー顕在化していない困難を有する母子への実践ー
○服部 彩 五十嵐 由美子
聖路加国際大学
- 01-2** 産後ケア事業の短期入所型を利用した母親の助産ケアに対する思いとニーズ
○山本 翠々希¹⁾ 杉下 佳文²⁾
1) 福井県済生会病院 2) 人間環境大学大学院看護学研究科
- 01-3** 当施設産後ケアにおけるメンタルヘルスケアの実践報告
○横山 いずみ 石川 紀子
社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 愛育クリニック
- 01-4** 産後1か月健診における褥婦へのメンタルヘルス支援に対する助産師の困難感と共感特性との関連
○坂口 華¹⁾ 篠原 枝里子²⁾ 竹内 翔子²⁾ 中村 幸代²⁾
1) 横浜市立大学附属病院 2) 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻
- 01-5** 乳児を持つ父親が受けているソーシャルサポートと抑うつとの関連
○橋沼 芽依¹⁾ 遠藤 恵子²⁾ 菊地 圭子²⁾ 中村 康香²⁾
1) 東北福祉大学 2) 山形県立保健医療大学
- 01-6** 35歳以上の初産婦の妊娠・出産を通じた体験と精神的支え - 経膈分娩を経験した女性の語りから -
○松浦 可奈¹⁾ 杉下 佳文²⁾
1) 医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 2) 人間環境大学大学院看護学研究科
- 01-7** 育児・介護休業法改正後の母親の産後うつと父親の育児参加の関連：
産後3, 4か月における横断的研究
○荒川 みな¹⁾ 渡邊 香²⁾ 浅井 百合絵²⁾ 勝山 なおみ²⁾
1) 元東京医療保健大学大学院 2) 東京医療保健大学大学院
- 01-8** 専門的サポートと産後3,4か月の母親のメンタルヘルスの関連：横断的観察研究
○中野（津崎）はな¹⁾ 渡邊 香²⁾ 浅井 百合絵²⁾ 勝山 なおみ²⁾
1) 元東京医療保健大学大学院 2) 東京医療保健大学大学院

一般演題2「ハイリスク妊産褥婦支援・その他」

9月5日(土) 14:10-15:30 第5会場

座長：ドーリング 景子（和歌山県立医科大学 保健看護学部）

02-1 Supporting physiological processes in labour: Insights from Australia on fetal monitoring and respecting women's choices

○ Fox Deborah¹⁾ ドーリング 景子²⁾

1) University of Technology Sydney 2) Wakayama Medical University

02-2 経膈分娩に向けた双胎妊婦を支援するための熟練助産師の実践

○ 皆川 菜緒¹⁾ 清水 彩²⁾ 渡邊 香織²⁾

1) 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 2) 大阪公立大学大学院 看護学研究科

02-3 死産となった弟妹と状況の変化に対する兄姉の認識

○ 佐野 詩音¹⁾ 太田 尚子²⁾ 大和田 裕美²⁾

1) 静岡県立大学大学院博士前期課程助産学課程 2) 静岡県立大学

02-4 多胎児の母親が妊娠期から産後4ヶ月までに経験した看護職が行う保健指導と母親が求める支援

○ 藤田 和佳子¹⁾ 西川 七彩^{1,2)}

1) 神戸大学保健学研究科 2) 神戸大学医学部附属病院

02-5 昭和30年代の助産活動における観察の視点と技術から検討する助産師の自律性

○ 中田 さくら¹⁾ 渡邊 香²⁾ 浅井 百合絵²⁾ 勝山 なおみ²⁾

1) 元東京医療保健大学大学院 2) 東京医療保健大学大学院

02-6 助産所で出産した母親の出産手記の分析による助産所での体験の明確化

○ 相川 七海¹⁾ 片岡 弥恵子²⁾

1) 杏林大学医学部附属病院 2) 聖路加国際大学大学院

02-7 災害派遣された助産師に求められる役割と実践：
日本赤十字社の救護班として派遣経験のある助産師の語りから

○ 柳澤 実咲 笹川 恵美

日本赤十字看護大学大学院看護学研究科国際保健助産学専攻

02-8 産後ケア施設としての助産院開業の軌跡

○ 緒方 あかね

森ノ宮医療大学

一般演題3「SRHR・出生前診断」

9月5日(土) 15:40-17:10 第4会場

座長：宮川 幸代（同志社女子大学 看護学部）

03-1 同性愛シスジェンダー女性の周産期における経験○鎌田 樹実 清水 彩 渡邊 香織
大阪公立大学大学院看護学研究科**03-2 母娘関係が女子大学生のもつ妊娠・出産への知識・関心に与える影響**○加藤 慧華¹⁾ 杉下 佳文²⁾
1) 愛知医科大学病院 2) 人間環境大学大学院看護学研究科**03-3 日本の産婦人科医療施設における中絶後ケアの実態**○園田 希¹⁾ 岡 美雪²⁾ 長田 雅子³⁾ 坂本 希世⁴⁾ 五十嵐 ゆかり²⁾
1) 関西医科大学看護学部 2) 聖路加国際大学大学院 3) 天使大学大学院 助産研究科 4) 長野県看護大学**03-4 国内外における人工妊娠中絶ケア教育の現状に関する文献検討**○牧 美織 小笹 由香 松崎 政代 廣山 奈津子
東京科学大学 保健衛生科学研究科 看護先進科学専攻 リプロダクティブヘルス看護学分野**03-5 出産経験のある女性とそのパートナーに対して助産所助産師が行う次子妊娠の意向に合わせた関わり**○川合 由花
日本赤十字看護大学**03-6 中絶ケアに関わる専門職を対象とした中絶 VCAT ワークショップの実践報告**○佐藤 優香^{1,2)} 中込 さと子^{1,2)}
1) 信州大学 2) 一般社団法人 RHR リテラシー研究所**03-7 医療機関における同性パートナーをもつ女性の妊娠期から産褥期の体験**○諸川 彩香
日本赤十字社医療センター**03-8 妊婦とそのパートナーから非侵襲性出生前遺伝学的検査の受検を相談された助産師の思い**○鈴木 真菜¹⁾ 中川 有加²⁾
1) 静岡県立大学大学院 博士前期課程 助産学課程 2) 静岡県立大学 看護学部**03-9 認証・非認証施設が併存する NIPT 受検環境における受検者の意思決定：質的研究**○近藤 祥子
北海道大学大学院保健科学研究院

一般演題4「助産管理・助産教育」

9月5日(土) 15:40-17:10 第5会場

座長：浅見 恵梨子（甲南女子大学看護リハビリテーション学部）

04-1 助産師が難しいと感じる共有意思決定（SDM）の場面と影響要因

○藤村 美佐^{1,2)}

1) 湘南鎌倉医療大学大学院 看護学研究科 博士前期課程（研究当時） 2) 株式会社良和不動産 人材開発部門（現所属）

04-2 助産ガイドライン改訂に向けた重要臨床課題の検討：スコープを踏まえた今後の改訂方針

○竹下 舞^{1,8)} 増澤 祐子^{2,8)} 上田 佳世^{3,8)} 安達 久美子^{4,8)} 江藤 宏美^{3,8)} 金澤 悠喜^{5,8)} 富田 綾^{6,8)}
豊本 莉恵^{1,8)} 西村 悦子^{7,8)}

1) 京都大学 2) 新潟県立看護大学 3) 長崎大学 4) 東京都立大学 5) 慶応義塾大学 6) 名古屋大学 7) 駒沢女子大学
8) 日本助産学会ガイドライン委員会

**04-3 COVID-19流行下における周産期母子医療センター助産師の職務継続要因
ー 再帰的テーマ分析 ー**

○内村 真由美¹⁾ 小泉 仁子²⁾ 堀内 成子¹⁾

1) 聖路加国際大学大学院 2) 目白大学

04-4 産科混合病棟における無痛分娩の安全性に関する lot およびマンツーマンタイムスタディを用いた分析

○齋藤 いずみ¹⁾ 大滝 千文²⁾ 井上 京子³⁾

1) 神戸大学 2) 京都大学 3) 関西医療大学

04-5 大学院の助産師教育を修了した助産師の臨床現場への学びの活用

○西脇 ありす

神奈川県立保健福祉大学大学院

04-6 バーチャルリアリティヘッドセット教材を活用した分娩介助演習の検討



○手塚 美春 藤田 愛 鈴木 美春 齋藤 七桜

山形大学大学院医学系研究科看護学専攻

04-7 「乳幼児の発達理解を深めるためのソマティックアプローチの教育実践～助産教育における試み～」

○荒井 英恵¹⁾ 吉田 美和子²⁾ 古賀 由佳子³⁾ 日野 佐知江³⁾

1) さくらバース 2) 上智大学基盤教育センター身体知領域 3) 神奈川県立衛生看護専門学校 助産師学科

04-8 分娩介助実習において助産学生が初対面となる産婦とのコミュニケーションで感じる困難

○林 帆夏¹⁾ 山本 真実²⁾

1) 横浜市立大学附属病院 2) 聖路加国際大学大学院看護学研究科ウィメンズヘルス・助産学

**04-9 助産学生の実習前シミュレーション教育導入における学習効果の検討
ー分娩介助実習への不安軽減に着目してー**

○緒方 あかね¹⁾ 戸田 千枝²⁾

1) 森ノ宮医療大学 助産学専攻科 2) 佛教大学 看護学部看護学科

一般演題5「分娩・産褥期のケア」

9月6日 9:00-10:30 第5会場

座長：宮本 雅子（奈良学園大学保健医療学部看護学科）

05-1 医療施設で実母の立ち会いのもと出産した女性の体験

○工藤 明日香

日本赤十字看護大学大学院看護学研究科国際保健助産学専攻修士

05-2 分娩促進を目的としたローリスクの産婦の姿勢や動き回ることに対する助産師の声かけ～出産を経験した助産師の視点より～

○川邊 百華

神奈川県立保健福祉大学大学院

05-3 計画無痛分娩における助産ケアプロセスの現状

○井上 由美

国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院

05-4 幼少期に弟妹の誕生に立ち会った経験を持つ成人期の男女の体験

○藤森 妙音 五十嵐 由美子

聖路加国際大学

05-5 当院で産後1カ月健診を受診する褥婦の実態と課題

○金山 亜希子

東京慈恵会医科大学附属柏病院

05-6 新生児をもつ初産婦の睡眠の質の実態および質低下の関連要因○椎名 翔子¹⁾ 竹内 翔子²⁾ 篠原 枝里子²⁾ 中村 幸代²⁾

1) 元横浜市立大学大学院 2) 横浜市立大学大学院

05-7 産褥期における初産婦の母親役割移行促進の支援効果に関する文献レビュー○椎名 翔子¹⁾ 竹内 翔子²⁾ 篠原 枝里子²⁾ 中村 幸代²⁾

1) 元横浜市立大学大学院 2) 横浜市立大学大学院

05-8 日本人女性における産後の身体的健康に関するスコーピングレビュー○三賀森 香穂¹⁾ 渡邊 香²⁾ 戸津 有美子²⁾ 鬼澤 宏美²⁾

1) 元東京医療保健大学大学院 2) 東京医療保健大学大学院

05-9 産後3か月までの骨盤底形態と収縮力の縦断的評価：経会陰超音波と膣圧計による検討○浅井 百合絵^{1,2)} 春名 めぐみ²⁾

1) 東京医療保健大学 2) 東京大学大学院 医学系研究科

一般演題6「母乳育児」

9月6日 10:40-12:10 第4会場

座長：高橋 由紀（京都府立医科大学医学部看護学科）

**06-1 産後1か月までの母親の母乳育児自己効力感に関連する産科学的・心理学的・社会的要因
ー初産婦・経産婦別の検討ー**

○村瀬 容子¹⁾ 高橋 由紀²⁾

1) 名古屋大学大学院医学系研究科 2) 京都府立医科大学医学部看護学科

06-2 母乳栄養の中断にいたる要因に関する実態調査からみえること

○森本 奈菜子 立岡 弓子 土川 祥 南 良子

滋賀医科大学医学部看護学科実践看護学講座母性看護学・助産学

06-3 復職後に母乳育児を希望する妊婦への助産師による準備支援の実態

○前田 有今奈¹⁾ 竹内 翔子²⁾ 篠原 枝里子²⁾ 中村 幸代²⁾

1) 横浜市立大学附属市民総合医療センター 2) 横浜市立大学

06-4 在留ムスリム女性の母乳育児をめぐる実践

○春木 世奈¹⁾ 嶋澤 恭子^{1,2)}

1) 大手前大学大学院 2) 大手前大学

**06-5 母親が体験した不快性射乳反射（D-MER）の実態と求められる支援
～1歳6か月健診でのweb調査からの分析～**

○紫村 奈未¹⁾ 若松 美貴代²⁾

1) 鹿児島大学大学院保健学研究科助産学コース 2) 鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻成育看護学講座

06-6 共有とふり返りが支援を変えるー母乳育児支援に向けた取り組みー

○寺田 愛華

日本赤十字社和歌山医療センター

06-7 助産師外来における MRSA 感染性乳腺炎事例から学ぶ乳房ケアと継続支援の重要性

○立岡 弓子 中村 麻耶子

滋賀医科大学医学部臨床看護学講座（母性看護学・助産学）

06-8 圧力測定及びモーションキャプチャーを用いた助産師による乳房マッサージに関する基礎調査

○長田 知恵子¹⁾ 中川 有加²⁾

1) 帝京科学大学 2) 静岡県立大学

06-9 初産婦における産後6か月時の母乳育児率に関連する要因

○富田 綾^{1,2)} 春名 めぐみ²⁾ 米澤 かおり²⁾ 臼井 由利子²⁾

1) 名古屋大学大学院 次世代育成看護学 2) 東京大学大学院 母性看護学・助産学分野

一般演題7「子育て支援」

9月6日回 10:40-12:10 第5会場

座長：小神野 雅子（京都光華大学 助産学専攻科）

07-1 産後4ヶ月の第1子育児中における母親が知っておきたかった育児に関する情報—
一助産師に聞いたかったことに関する調査—

○八木 理紗子

国立成育医療研究センター

07-2 第2子を迎える家族に対する子ども参加型出産準備教育を受けた母親の産後の育児経験○谷郷 智美¹⁾ 丸本 紗奈江¹⁾ 遠藤 誠之²⁾

1) 大阪歯科大学看護学部 2) 大阪大学大学院医学系研究科

07-3 第2子を迎える家族に対する子ども参加型出産準備教育が母親の産後の心理指標に与える影響優秀
演題賞○谷郷 智美¹⁾ 丸本 紗奈江¹⁾ 遠藤 誠之²⁾

1) 大阪歯科大学看護学部 2) 大阪大学大学院医学系研究科

07-4 確証的因子分析による「乳幼児を養育する母親の自ら支援を獲得する能力尺度」の因子構造の検討○森山 希¹⁾ 片岡 弥恵子²⁾

1) 東京有明医療大学 2) 聖路加国際大学

07-5 男性育休と産後3か月の母親の抑うつ症状の関連：
コペアレンディングと育児レジリエンスを介した経産別媒介モデル○弘中 藍子^{1,2)} 渡邊 浩子²⁾

1) 岡山大学学術研究院保健学域 2) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

07-6 児の泣きへの反応の3類型と父親・母親の内的作業モデルとの関連優秀
演題賞

○武田 江里子 東 真梨子

浜松医科大学大学院

07-7 妊娠期から産後1年までに活用したアプリケーションとニーズの実態調査○本田 日菜子¹⁾ 土川 祥²⁾

1) 滋賀医科大学医学部看護学科 2) 滋賀医科大学実践看護学講座母性・助産

07-8 第2子誕生後、2人育児を経験した父親の思い○深津 奈那¹⁾ 中川 有加²⁾

1) 静岡県立大学大学院博士前期課程助産学課程 2) 静岡県立大学看護学部

07-9 地域の子育て支援従事者からみた産前産後の母親の特徴と助産師との連携○多賀 昌江^{1,2)}

1) 北海道文教大学医療保健科学部看護学科 2) 北星学園大学大学院社会福祉学研究科 社会福祉学専攻博士（後期）課程

一般演題8「妊娠・分娩期のケア」

9月6日回 13:20-14:40 第4会場

座長：木村 奈緒美（奈良県立医科大学大学院看護学研究科女性健康助産学）

08-1 病院・診療所・助産所で助産師が実施している出産前教育の実態調査

○中島 友里恵 磯山 あけみ 西岡 啓子 水畑 喜代子

獨協医科大学大学院看護学研究科

08-2 分娩誘発を目的とした漢方薬の効果に関するスコアリングレビュー

○吉木 亜沙滯 片岡 弥恵子

聖路加国際大学大学院

08-3 妊娠後期における腹部形状と妊婦の身体的特徴および分娩進行の関連性の検討



○西 彩菜 片岡 弥恵子

聖路加国際大学大学院ウィメンズヘルス・助産学

08-4 妊婦のボディアプリシエーションの実態および妊娠中の体重増加との関連

○小西 野乃花 渡邊 香織 清水 彩

大阪公立大学大学院 看護学研究科

08-5 現代の初産婦の出産に対する思い～インタビューを通して妊娠前からの支援を考える～

○八幡 蓮奈¹⁾ 若松 美貴代²⁾

1) 鹿児島大学大学院保健学研究科（博士前期課程）助産学コース 2) 鹿児島大学医学部保健学科

08-6 無痛分娩選択理由に関する混合研究法による検討

○山本 ひまわり¹⁾ 渡邊 香²⁾ 浅井 百合絵²⁾ 勝山 なおみ²⁾

1) 元東京医療保健大学大学院 2) 東京医療保健大学大学院

08-7 日本における助産師による継続ケアの現状：全国横断研究

○ドーリング 景子¹⁾ 池田 理恵¹⁾ 古田 真里枝²⁾

1) 和歌山県立医科大学 2) 京都大学大学院

08-8 母乳育児に対する希望と産後の現実とのギャップに対する助産師の支援の実際
—妊娠期の母乳育児支援に着目して—

○長峯 由華 岡 美雪

聖路加国際大学大学院

一般演題9「国際助産活動・助産政策」

9月6日回 13:20-14:40 第5会場

座長：平田 恭子（神戸市看護大学大学院 ウィメンズヘルス看護・助産学分野）

09-1 在日難民妊産婦および母子の保健福祉に求められる支援：支援者の語りから

○蔭西 希美 笹川 恵美

日本赤十字看護大学大学院看護学研究科国際保健助産学専攻

09-2 タンザニアにおける帝王切開術後の新生児の低体温症と出生環境、保温ケアに関する調査

○下山 まり

東京医療保健大学千葉看護学部

09-3 タンザニア二次医療施設での出生後1分間の新生児ケアの実際と新生児の転帰○森實 沙穂^{1,2)} 堀内 成子¹⁾

1) 聖路加国際大学大学院 2) 亀田医療大学

09-4 アンゴラ共和国プライマリヘルスケア施設における妊産婦ケア質改善プロジェクトの活動成果を基にした「妊産婦に寄り添ったケア推進政略（PROSMATE 戦略）」の策定

○笹川 恵美

日本赤十字看護大学

09-5 分娩前に宿泊待機する遠隔地在住妊産婦における生活環境変化に伴う経験と支援ニーズの検討○鈴木 文乃^{1,2)} 近藤 祥子³⁾

1) 北海道大学大学院保健科学院保健科学専攻看護学コース助産学科目群 2) 国立成育医療研究センター看護部

3) 北海道大学大学院保健科学研究院

09-6 予期せぬ医療施設外分娩に対応できる救急隊員の育成に向けた取り組み

○加藤 江里子

日本赤十字社和歌山医療センター

09-7 機能別にみた助産師配置と労働環境の現状分析

○米澤 かおり 春名 めぐみ 臼井 由利子 田中 萌子

東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 母性看護学・助産学分野

09-8 助産所における出産費用構造の実態—全国助産所調査からみた施設体制と出産ケアの特徴—○増澤 祐子¹⁾ 片岡 弥恵子²⁾ 野口 晴子³⁾

1) 新潟県立看護大学 看護学部 2) 聖路加国際大学大学院 看護学研究科 3) 早稲田大学 政治経済学術院

一般演題10「産後ケア」

9月6日 14:50-16:10 第4会場

座長：野原 留美（関西医科大学看護学部）

O10-1 短期入所産後ケア事業を利用する母親に対する開業助産師の母乳育児支援の特徴

○高橋 杏佳¹⁾ 杉下 佳文²⁾

1) 愛知医科大学病院 2) 人間環境大学大学院看護学研究科

O10-2 損益分岐点分析を用いた助産所での産後ケア事業に関する経営の実態分析

○阿部 粋¹⁾ 片岡 弥恵子²⁾

1) 大森赤十字病院 2) 聖路加国際大学大学院看護学研究科

O10-3 産後ケア事業における助産師の実践の現象学的記述

- 育児のなかで「立ち止まる時間」と安心できる空間の提供 -

○生駒 妙香 松本 育子 岡本 奈応

関西医療大学

O10-4 A 病院における産後ケアデイサービスの利用者ニーズと行われたケアの実態

○加藤 沙耶 鈴木 由貴 天野 舞子

JCHO 北海道病院

O10-5 多胎児を出産した母親の産後ケア事業に対するニーズ ―授乳ケアを中心として―

○吉本 和香 嶋澤 恭子

大手前大学大学院

O10-6 乳児健診における AI 抱っこ姿勢判定アプリを活用した抱っこ支援の有用性の検討

○佐藤 珠美¹⁾ 中野 理佳²⁾

1) 佐賀大学理工学部 2) 佐賀大学医学部看護学科

O10-7 助産師・保健師による産後ケアについての認識；文献検討

○島田 悠祈¹⁾ 高橋 由紀²⁾

1) 京都府立医科大学博士後期課程 2) 京都府立医科大学

O10-8 産後6か月における体型や体重に対する意識と栄養素摂取量との関連

○常川 美羽¹⁾ 興梠 千智¹⁾ 白石 三恵¹⁾ 春名 めぐみ²⁾ 藤田 愛³⁾ 末次 美子⁴⁾ 佐藤 洋子⁴⁾

1) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 2) 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻

3) 山形大学大学院医学系研究科臨床看護学分野 4) 九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野

一般演題11「ウイメンズヘルス・思春期」

9月6日(日) 14:50-16:10 第5会場

座長：林田 聖子（大手前大学大学院 国際看護学研究科）

011-1 管理職の「知らなかった」をなくす一助産師が担う企業向け女性の健康課題研修の実践報告

○横手 直美

中部大学大学院 生命健康科学研究科

011-2 初期流産を経験した母親の医療施設及び地域の支援者へのサポート・ニーズ○伊賀 紀枝¹⁾ 太田 尚子²⁾

1) 静岡県立大学大学院博士前期課程助産学課程 2) 静岡県立大学

011-3 助産師による中高生への包括的性教育の現状と課題○舩井 紗希梨¹⁾ 岡 美雪²⁾

1) 横浜市立大学附属市民総合医療センター 2) 聖路加国際大学大学院

011-4 生殖年齢初期の未産婦女性における尿失禁の有症率と関連要因の実態調査○土川 祥¹⁾ 富岡 桜子²⁾ 竹原 実優³⁾ 宮武 美佳¹⁾ 南 良子¹⁾ 立岡 弓子¹⁾

1) 滋賀医科大学 実践看護学講座母性・助産 2) 滋賀医科大学看護学科 3) 滋賀医科大学医学部附属病院

011-5 自閉スペクトラム症をもつ女性の月経対処行動とその支援：養護教諭の語りから

○烏飼 あかり 笹川 恵美 蔭西 希美 柳澤 実咲

日本赤十字看護大学大学院

011-6 日本の中等教育における性教育の内容が大学生の避妊の必要性理解に及ぼす影響○古江 りこ¹⁾ 小町 詩¹⁾ 金澤 悠喜²⁾

1) 慶應義塾大学看護医療学部2025年度卒 2) 元慶應義塾大学看護医療学部

011-7 子どもの月経随伴症状に関する母親の認識と受診行動に関連する要因○亀崎 明子¹⁾ 岡村 茉奈²⁾ 伊東 美佐江¹⁾

1) 山口大学大学院医学系研究科保健学専攻母子看護学講座 2) 徳山中央病院

ポスターセッション

〈演題番号末尾 a〉	9月5日 日	16:20-17:00	ポスター会場
〈演題番号末尾 b〉	9月6日 日	9:50-10:30	ポスター会場
〈演題番号末尾 c〉	9月6日 日	10:40-11:20	ポスター会場
〈演題番号末尾 d〉	9月6日 日	13:20-14:00	ポスター会場

P-01a 日本で出産した外国人女性の周産期ケアの体験—テーマ分析による質的研究—

○田中 和子¹⁾ 木戸 久美子²⁾

1) 山口大学大学院医学系研究科保健学専攻 2) 香川県立保健医療大学 保健医療学部看護学科

P-02a 外国人妊産婦の健康改善に必要な周産期ケア—助産師・看護師へのインタビューによる質的研究—

○田中 和子¹⁾ 木戸 久美子²⁾

1) 山口大学大学院医学系研究科保健学専攻 2) 香川県立保健医療大学 保健医療学部看護学科

P-03b 早産を予防する助産ケア実践への困難感

○木寺 雅希¹⁾ 竹内 翔子²⁾ 篠原 枝里子²⁾ 中村 幸代²⁾

1) 横浜市立大学医学研究科看護学専攻博士後期課程 2) 横浜市立大学医学研究科看護学専攻

P-04a 助産実践におけるドローイン呼吸法介入が分娩進行に及ぼす影響 ～初産婦8例の実践報告～

○森 彩¹⁾ 佐々木 昌子^{2,3)}

1) 医療法人俊英会 並木産婦人科クリニック 2) 一般社団法人 MAT 周産期ケア 3) 目黒みたま助産院

P-05a 助産所の助産師による分娩時の会陰裂傷を予防する助産ケア

○安間 一加

香川県立保健医療大学大学院

P-06b 国外文献からみた妊婦の口腔保健に関する文献レビュー

○小島 明美

東海大学医学部付属病院

P-07a 助産所に勤務する熟練助産師2名による会陰裂傷予防法の実践

○十河 美智子 松下 有希子 植村 裕子 木戸 久美子

香川県立保健医療大学

P-08b 日本の助産所で出産した女性の出産体験：質的メタ統合

○竹内 翔子 中村 幸代

横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻

P-09a 産婦が胎児娩出感を得られることの出産体験における意味づけ

○石田 楓羽¹⁾ 植村 裕子²⁾

1) 岡山中央病院 2) 香川県立保健医療大学

P-10b 助産所で出産した産褥早期の女性が抱いた思いの分析 —A助産所の「お産ノート」の記述内容から—

○田中 美紗¹⁾ 島崎 いず美²⁾ 高田 昌代³⁾ 池田 智子⁴⁾

1) 神戸市看護大学 2) しまぎき助産院 3) 大阪成蹊大学 4) 岡山大学学術研究院保健学域

P-11a 安全な分娩のためのチェックリスト開発に向けての実態調査

○伊藤 さつき 水谷 美奈

公立西知多総合病院

P-12b 2歳半児を養育する両親のボンディングを予測する因子：夫婦関係の側面からの検討

○瀧本 千紗 中越 利佳

愛媛県立医療技術大学

- P-13b** 妻の育児負担感を減らす夫の準備
—妊娠期の夫への支援と産後の妻の育児負担感—
○西岡 ひなた¹⁾ 下見 千恵²⁾
1) 広島国際大学看護学部看護学科25期生 2) 広島国際大学看護学部
- P-14a** 分娩時に母体搬送となった産婦の夫に対する助産所助産師の関わり
○小野寺 彩夏
日本赤十字看護大学大学院
- P-15b** 抱っこ紐に関する研究の現状と課題
○市野 蒼野¹⁾ 金野 耶也子²⁾ 安達 望江¹⁾ 和泉 美枝³⁾ 眞鍋 えみ子³⁾
1) 同志社女子大学大学院看護学研究科 2) 武蔵野赤十字病院 3) 同志社女子大学看護学部
- P-16b** 無痛分娩を申し込みながら無麻酔で出産した初産婦の意思決定に至る思い
○高橋 有美 箱石 幸恵 文 栄里
社会福祉法人聖母会聖母病院
- P-17b** 無痛分娩を申し込みながら無麻酔で出産した経産婦の意思決定に至る思い
○高橋 有美 箱石 幸恵 文 栄里
社会福祉法人聖母会聖母病院
- P-18a** 無痛分娩に対する助産師の認識の特徴 続報
～無痛分娩介助および産婦との関わり方に対する自由記載の分析～
○柳本 朋子 堤 千代 川上 桂子
聖マリア学院大学
- P-19a** 分娩期における女性を中心としたケアの概念分析
○松下 有希子¹⁾ 枝川 千鶴子²⁾ 木戸 久美子³⁾
1) 香川県立保健医療大学保健医療学研究科看護学専攻博士後期課程 2) 香川県立保健医療大学大学院保健医療学研究科
3) 徳島大学大学院医歯薬学研究部助産学
- P-20b** 育児休業を取得した父親の思いの構造
○赤根 映里子 瀧本 千紗 中越 利佳
愛媛県立医療技術大学助産学専攻科
- P-21a** 産褥期の母親が母乳育児を継続する信念の尺度作成と妥当性・信頼性の検討
○森本 眞寿代¹⁾ 濱寄 真由美²⁾
1) 産業医科大学 産業保健学部 看護学科 2) 宮崎県立看護大学 大学院
- P-22b** 夫への介入により産後の支援体制を構築できた褥婦の一症例
○佐藤 桃香¹⁾ 川嶋 昌美²⁾
1) 昭和医科大学横浜市北部病院 2) 昭和医科大学
- P-23a** 日本における母乳育児支援のための助産ケア：スコーピングレビュー
○宮崎 あすか¹⁾ 櫻井 佐知子²⁾
1) 長崎大学 生命医科学域（保健学系）リプロダクティブヘルス分野 2) 湘南鎌倉医療大学 看護学部
- P-24b** 初産婦の分娩後早期の Bonding と母親役割の自信・満足との関連
○高橋 由紀^{1,4)} 山田 安希子^{1,4)} 高橋 奏^{3,4)} 村瀬 容子²⁾
1) 京都府立医科大学 大学院保健看護学研究科 2) 名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 博士後期課程
3) 社会医療法人 宏潤会 大同病院 4) 旧 名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻
- P-25a** 乳児にとっても意義ある産後ケアを目指して
—助産師と保育士が協働したデイサービスの実践報告—
○木村 亜矢
産前産後ケア ももはな助産院

P-26b テーラーメイド型介入が女子学生の血清25(OH)D 増加に及ぼす効果

○関 萌乃佳

同志社女子大学大学院 看護学研究科 修了生

P-27b 女子大学生における乳児人形抱き上げ時の荷重中心軌跡①ー乳児の臥床高さによる比較ー



○金野 耶也子¹⁾ 安達 望江²⁾ 眞鍋 えみ子³⁾

1) 同志社女子大学大学院 看護学研究科修了生 2) 同志社女子大学大学院看護学研究科 3) 同志社女子大学看護学部

P-28b 女子大学生における乳児人形抱き上げ時の荷重中心軌跡②ーボディメカニクス指導の効果ー

○金野 耶也子¹⁾ 安達 望江²⁾ 眞鍋 えみ子³⁾

1) 同志社女子大学大学院 看護学研究科修了生 2) 同志社女子大学大学院看護学研究科 3) 同志社女子大学看護学部

P-29a 第一子を出産予定の就業妊婦の育児への思い〜夫の育児休業に焦点を当てて〜

○須藤 環¹⁾ 上田 邦枝^{1,2)}

1) 昭和医科大学大学院保健医療学研究科 2) 昭和医科大学助産学専攻科

P-30b 助産学実習前 OSCE が実習体験に与えた教育的影響
ー学生の語りによる質的分析ー

○荒井 洋子 磯 律子 水畑 喜代子 磯山 あけみ

獨協医科大学 助産学専攻科

P-31a コロナ禍におけるオンラインを用いた産前産後母子支援事業の活動報告
〜乳児院・大学連携事業による取り組みの一例〜

○藤本 綾子¹⁾ 川崎 有紀¹⁾ 富田 英里子²⁾ 鎌田 奈津²⁾ 竹中 加奈枝¹⁾ 酒井 ひろ子¹⁾

1) 関西医科大学看護学部 2) 元関西医科大学看護学部

P-32b 1年間の助産師基礎教育課程における助産政策授業の展開
ー教育的関心期から試行期までの取り組みと今後の課題ー

○上田 邦枝^{1,2,3)} 水井 美生^{2,1)} 川原 文代¹⁾ 須藤 環^{3,4)} 古川 奈緒子^{1,2)}

1) 昭和医科大学助産学専攻科 2) 昭和医科大学保健医療学部看護学科 3) 昭和医科大学保健医療学研究科
4) 昭和医科大学藤が丘病院

P-33a 開業助産師の母子・家族支援からみた乳幼児虐待防止の支援

○井上 明子¹⁾ 近藤 真紀子²⁾ 松村 恵子³⁾

1) 愛媛県立医療技術大学 2) 香川県立保健医療大学 3) 関西看護医療大学

P-34b センサー付きベビーモデルを活用した乳児の抱き方におけるなだめやすさの検討
ー育児経験のない大学生と助産師との抱き方の比較ー

○村田 美代子 北島 友香

富山県立大学

P-35a 3歳未満の子どもを持つ親のコペアレンティング関係性の変化と実態
〜2018年と2023年の比較〜

○中村 康香¹⁾ 武石 陽子²⁾ 吉沢 豊予子³⁾

1) 山形県立保健医療大学 2) 東北大学大学院 3) 関西国際大学

P-36c 外国人妊産婦と医療者のコミュニケーションを促進する LINE プラットフォームを使用した
周産期アプリケーションの実行可能性：質問紙調査

○下田 佳奈¹⁾ 五十嵐 ゆかり²⁾ 高田 百合奈³⁾ 原田 真喜子⁴⁾

1) 順天堂大学 医療看護学部 2) 聖路加国際大学大学院 看護学研究科 3) 東京都立大学 学術情報基盤センター
4) 都留文科大学 地域交流研究センター

P-37a 妊娠期にコペアレンティングを促進する上で「気になる夫婦」に対する助産所助産師の関わり

○鈴木 葵

日本赤十字看護大学大学院

P-38c 会話型 AI 助産師の育児相談への適用可能性ー育児期女性による有用性評価ー

○植竹 貴子 青柳 優子

順天堂大学 医療看護学部

- P-39a** 末梢挿入型中心静脈カテーテル Peripherally Inserted Central venous Catheter (PICC) を挿入し入院生活を送った母親らの思い
～特定看護師として妊婦のよりよい長期持続点滴管理について考える～
○仲田 幸
水戸済生会総合病院 総合周産期母子医療センター
- P-40c** 基幹病院における未受診妊産褥婦の受け入れ—救急外来での助産師の実践報告—
○笹野 海南子 木曾 祐里奈 山中 美香 空野 ちえ
神戸市立医療センター中央市民病院
- P-41a** 看護基礎教育における LGBTQ 当事者学生に必要な支援の検討
—看護教員へのインタビュー調査から—
○菊地 圭子 前田 のぞみ 渡邊 礼子 遠藤 恵子 中村 康香
山形県立保健医療大学看護学科
- P-42c** 未受診の母児に対する基幹病院での助産師の役割 - 退院支援の実践報告 -
○木曾 祐里奈 笹野 海南子 山中 美佳 空野 ちえ
神戸市立医療センター中央市民病院
- P-43c** 妊産婦の口腔内環境の現状と関連要因
○鷺尾 弘枝
四天王寺大学
- P-44a** 助産学実習における実習記録電子化の導入と実践報告
○前田 のぞみ¹⁾ 中村 康香¹⁾ 渡邊 礼子¹⁾ 菊地 圭子¹⁾ 遠藤 恵子²⁾
1) 山形県立保健医療大学 2) 元山形県立保健医療大学
- P-45a** 助産学教育における実習記録電子化の3つの実習科目を通じたユーザビリティ評価と課題
○前田 のぞみ¹⁾ 中村 康香¹⁾ 渡邊 礼子¹⁾ 菊地 圭子¹⁾ 遠藤 恵子²⁾
1) 山形県立保健医療大学 2) 元山形県立保健医療大学
- P-46a** 女子学生の社会的卵子凍結を視野に入れたライフプランの立案とヘルスリテラシーの関連
—医療系・非医療系学部の比較—
○熊本 怜奈¹⁾ 和泉 美枝²⁾
1) 同志社女子大学大学院 看護学研究科 修士生 2) 同志社女子大学
- P-47c** 「助産師による妊産婦に寄り添うケア」の概念分析
○飯田 真理子 青柳 優子
順天堂大学
- P-48a** SNS 上の緊急避妊薬 OTC 化議論の推移
—不安表現と誤解の可能性のある言説のテキストマイニング分析—
○高倉 佐和
和洋女子大学
- P-49d** 助産師による経膈分娩直後の分娩時出血量測定方法に関する実態調査
○齋藤 由里佳^{1,2)} 金澤 悠喜³⁾
1) 医療法人尚徳会 ヨナハ丘の上病院 2) 三重大学大学院医学系研究科 3) 元慶應義塾大学看護医療学部
- P-50c** 母親が互いに出産体験を語り合うことによる心理的効果
○細川 奈々花 石引 かずみ
札幌市立大学 看護学専攻科 助産学専攻
- P-51a** 看護学生の臨地実習における AI の活用の実態調査
○加藤 亜希子
札幌保健医療大学

P-52c 開業を選択した助産師の経験

—分娩を取り扱わない助産所で活動する助産師に焦点を当てて—

○市毛 啓子¹⁾ 礒山 あけみ²⁾ 西岡 啓子²⁾ 水畑 喜代子³⁾

1) 茨城県立看護大学校 2) 獨協医科大学大学院看護学研究科 3) 宝塚大学看護学部母性看護学分野

P-53a 「gender sensitivity」の概念分析

○藤坂 潤子¹⁾ 安達 久美子²⁾

1) 東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 看護科学域 助産学分野 博士後期課程

2) 東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 看護科学域

P-54d こどもまんなか社会がめざす産前・産後ケア

～安心して子どもを産み育てられる地域をめざして多職種が連携し母と子の育ちを支える～

○滝爪 浩子 田中 一恵 豊口 佳奈 外村 かよ

社会福祉法人延明福祉会 幼保連携型認定こども園 花吉野えんめい保育園 産前産後ケアハウス maman

P-55c 大学院課程での助産学実習における継続事例実習の実践と課題

○宮川 幸代 神原 祐美 和泉 美枝 眞鍋 えみ子

同志社女子大学

P-56a 女性病棟入院中の対象を受け持ち、ウィメンズヘルス看護の観点からの母性看護学実習の展開

○小野 智佐子

人間総合科学大学

P-57c 本邦の無痛分娩における助産師の実践内容：スコーピングレビュー

—助産学実習の学習目標達成に関する考察—

○青柳 優子 飯田 真理子 五十嵐 美咲

順天堂大学医療看護学部

P-58a 看護系女子大学生の月経痛と血清ビタミンD濃度との関連

○吉岡 友香子^{1,2)}

1) 同志社女子大学大学院看護学研究科看護学専攻博士課程（後期） 2) 京都府立医科大学医学部看護学科

P-59c 助産師学生による祖父母世代を対象とした孫育て講座の実践と教育効果

○植田 恵 狩野 鈴子 濱村 美和子

島根県立大学

P-60a 医療系大学生の不妊治療に関する知識と課題認識の実態：知識に関連する要因の探索

○高橋 葉月²⁾ 出塚 望¹⁾

1) 北海道大学大学院保健科学研究院 2) 北海道大学医学部保健学科看護学専攻

P-61c ルーブリック式評価表による助産学生の分娩期ケア実践能力の到達度評価（第2報）

—3年間の到達度と事例背景の変化に応じた教育改善の検討—

○伊藤 美栄 並崎 直美 三浦 慶子

国立病院機構京都医療センター附属京都看護助産学校

P-62d 国内における初回帝王切開術に関する文献検討の現状と課題

○廣瀬 智香子

阪奈中央看護専門学校

P-63c 日本助産学会若手研究者活躍推進委員会主催サマースクール2025

「見つけよう 自分らしい働き方」実践報告

○福島 奏子¹⁾ 新福 洋子^{1,2)} 多田 恭子¹⁾ 池本 めぐみ^{1,3)}

1) 日本助産学会若手研究者活躍推進委員会 2) 広島大学大学院医系科学研究科 3) 国立健康危機管理研究機構

P-64d 父親の育児休業取得が夫婦関係満足度に及ぼす影響：

育児家事行動を媒介としたアクター・パートナー相互依存モデルによる検討

○原 聡美¹⁾ 金粕 仁美^{2,3)} 渡邊 浩子³⁾

1) 兵庫県立大学看護学部 2) 福井県立大学看護福祉学部 3) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

- P-65a** 教育委員会から委託された包括的性教育の実践とその課題
○若原 彩香¹⁾ 土屋 麻由美^{1,2)} 岩佐 寛子¹⁾ 工藤 有里¹⁾
1) 東京都助産師会 2) 麻の実助産所
- P-66c** 夫の在宅勤務下で新生児の育児に向き合う妻の思い
- 初産婦に焦点をあてて -
○坪上 藍 諸星 和佳 高橋 有美
社会福祉法人聖母会聖母病院
- P-67c** 在宅勤務下で新生児の育児に向き合う夫の思い
- 初産婦の夫に焦点をあてて -
○坪上 藍 諸星 和佳 高橋 有美
社会福祉法人聖母会聖母病院
- P-68a** 高校生を対象としたエビデンスに基づく冷え症ワークショップの実施と評価
○中村 幸代 篠原 枝里子 渡邊 智美 木寺 雅希 竹内 翔子
横浜市立大学
- P-69d** 夫婦の育児および家事関与の役割分担に関する未婚者の認識
○小町 詩¹⁾ 古江 りこ¹⁾ 金澤 悠喜²⁾
1) 慶應義塾大学看護医療学部2025年卒 2) 元慶應義塾看護医療学部
- P-70a** 子どもの性に対する親の関わりに関する研究の現状と課題
○河内 浩美¹⁾ 安達 久美子²⁾ 片岡 優華³⁾
1) 帝京平成大学 2) 東京都立大学大学院人間健康科学研究科 3) 創価大学
- P-71d** 子どもの予防接種における家族（子どもと保護者）の意思決定支援に関する研究の動向
○大塚 寛子
聖徳大学 看護学部
- P-72a** 地域において分娩介助を含む継続ケアを行う開業助産師のやりがいに関する質的研究
○高山 智美 玉城 陽子 遠藤 由美子
琉球大学医学部保健学科
- P-73d** 看護職の活躍促進のための就労前健康教育プログラムの開発と評価
○西岡 啓子¹⁾ 坂入 珠帆¹⁾ 中島 友里恵¹⁾ 佐藤 真奈²⁾ 礒山 あけみ¹⁾
1) 獨協医科大学看護学部 2) 獨協医科大学附属看護専門学校
- P-74a** 助産師の臨床判断における正常性バイアスを含む認知バイアスが生じる文脈とメカニズム
— Realist Review —
○木戸 久美子 十河 美智子
香川県立保健医療大学
- P-75d** 筋肉量・筋力の増強を目指した身体活動に関する健康教育プログラムの作成
— 若年女性を対象にした試み —
○安達 望江¹⁾ 和泉 美枝²⁾ 眞鍋 えみ子²⁾
1) 同志社女子大学大学院看護学研究科 2) 同志社女子大学看護学部
- P-76a** 分娩進行を手で診て臨床推論につなげる自己学習支援システムの開発
— 助産学実習前の診察スキルと推論能力の獲得プロセス —
○今村 朋子 井上 明子 瀧本 千紗 和泉 千恵子 赤根 映里子
愛媛県立医療技術大学 助産学専攻科／保健科学部看護学科
- P-77d** 不妊症・不育症当事者ピアサポーターによる理解促進冊子の開発
— 「不妊治療をしている人の周りの人が読む BOOK」の作成—
○那須 綾美^{1,2)}
1) 一般社団法人 不妊症不育症ピアサポーター協会 2) すくすく助産院

P-78a 実習前助産学共用試験助産学 CBT (Computer-Based Testing) トライアル試験得点分析
ー2024年度および2025年度ー

○谷口 千絵¹⁾ 渡邊 浩子²⁾ 渡邊 典子³⁾ 村上 明美¹⁾

1) 神奈川県立保健福祉大学 2) 大阪大学大学院 3) 新潟青陵大学

P-79d 生殖補助医療後の初産婦における産後1か月の育児適応プロセス

○森川 由紀

天使大学大学院助産研究科

P-80d 実習前助産学共用試験 CBT トライアル問題の項目反応理論による質評価

○渡邊 浩子¹⁾ 谷口 千絵²⁾ 渡邊 典子³⁾ 村上 明美²⁾

1) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 2) 神奈川県立保健福祉大学 3) 新潟青陵大学

P-81a 助産学共用試験 OSCE の実装に向けた客観的評価の標準化の試み
ー動画教材作成と模擬妊産婦の視点からー

○江藤 宏美¹⁾ 高田 昌代²⁾ 眞鍋 えみ子³⁾ 和泉 美枝³⁾ 宮川 幸代³⁾ 葉久 真理⁴⁾ 村上 明美⁵⁾

1) 長崎大学 2) 大阪成蹊大学 3) 同志社女子大学 4) 徳島大学 5) 神奈川県立保健福祉大学

P-82d 専門職的レジリエンスは個人の性的意思決定に汎化されるか：「ケアの主体」への視点転換

○ハーディング 優子

聖徳大学大学院看護学研究科